

## 議事録

件名 教育編成委員会ミーティング 管理No 3

日時	3/8/2019
場所	東京服飾専門学校(カレッジカフェ) 豊島区巢鴨1-19-7
出席者	<p>株式会社クレヨン 代表取締役社長 田中大資様  株式会社ステップス 取締役 採用教育部長 塚田龍一様  ソーイングアサヒ株式会社 代表取締役 高橋英一郎様  有限会社ビーシーコスチューム 代表取締役 太田えりこ様  日本モデルエージェンシー協会 岩田佳典理事長</p> <p>東京服飾専門学校  野間憲治 中川敬介 大滝秀一 古賀由紀夫 (伏見幸恵 大塚蘭)</p>
欠席者	1名
概要	<p>1.次年度における各科カリキュラム、シラバスの配布と編成経緯、変更点、留意点について。  2.次年度における産学連携、職業実践体験プログラムの実施内容調整</p>
内容	<p>①理事長挨拶  野間理事長より、教育課程編成委員会の学内位置付けと、教育内容向上へのお願い。  職業実践課程認定へむけての取り組みについて。</p> <p>②「第三回 教育編成委員会の目的と議事項目」「参加者紹介」  アパレル造形科学科長・企業対策室 大滝により案内、進行。</p> <p>③次年度授業計画について(変更点・改善点)  次年度年間スケジュール、カリキュラム変更、全授業のシラバスの説明</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・年間スケジュールについて、以前から本校の卒業制作ファッションショーの準備期間が就職活動のキックオフに重なっている問題があり、今年度より開催時期を2月末に移動する。</li> <li>・ファッションビジネス科において、授業により履修期間の長さから内容の似てしまう事例があり、改善を図るため一体化や科目新設を行った。</li> <li>・次年度各科産学連携授業の変更点説明  ファッションビジネス科産学連携対象授業名の変更  授業名「産学コラボレーション」→変更先授業名:「職業実践/産学連携」</li> </ul> <p>④就学成果・就職内定状況  引き続きファッション業界での採用、内定状況は好調。本年度においては専攻科への進学進級よりも就職希望、就職を叶える傾向が強かった。</p> <p>⑤産学連携授業の実施結果、各科総括質疑</p> <p>(株)ステップス様:ファッションビジネス科 授業名:マーケティングについて  Webマーケティングにおいて、時代を生きる学生からは非常に感度の高いプロジェクトプランが提出され、採用をしていきたいと考えている。</p>

	<p>⑥次年度授業計画の説明、質疑</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>産学連携科目名の変更、授業時間の一部拡大により、学内の企業連携に対する意欲と重要性の向上を歓迎。</li> <li>業界、協会との連携を基にした学内外を対象としたイベント開催の提案。(JM.A.A.岩田様)</li> </ul>
	<p>⑦まとめ</p> <p>来期においてはカリキュラム内の時間枠を増やすこと。 産学連携に参画いただく企業様を増やし、多角的な課題の取り組みを目指す。 今後もなにか提案、アドバイスなどがあれば、その都度頂く。</p>
添付資料	当日の配布物：次年度各科募集要項、年間スケジュール、カリキュラム、シラバス各科進路状況
決定事項	(⑦参照)
課題事項	<ul style="list-style-type: none"> <li>取り組み内容(③参照)</li> <li>産学協同授業の、企業側のメリット創出</li> </ul>
次回日程	2019.7
特記事項	

回覧先	作成者
	大塚